

和漢生薬エキス配合かぜ薬

かぜキープ1000

第②類医薬品

かぜは万病のもとといわれますが、ひきはじめの手当が最も肝心です。

「かぜキープ1000」は、非ピリン系の解熱・鎮痛薬を中心に、かぜの諸症状（発熱、頭痛など）に効果をあらわすとともに、鎮咳薬や抗ヒスタミン薬の配合によって、せき、くしゃみ、鼻水、鼻づまりにもよく効きます。

更に2種の生薬エキス（ニンジン乾燥エキス及びカンゾウ粗エキス）が、かぜで弱った体力を補って、より効果をたかめます。



使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい。
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
 - (3) 15才未満の小児
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい。

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乘物酔い薬、アレルギー用薬等）
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。
(眠気等があらわれることがあります)
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。
5. 服用前後は飲酒しないで下さい。
6. 長期連用しないで下さい。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 高齢者
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (5) 次の症状のある人
高熱、排尿困難
- (6) 次の診断を受けた人
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ	泌尿器	排尿困難
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振	その他	過度の体温低下
精神神経系	めまい		

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群 (ステイプルソン症候群)、 中毒性表皮壞死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白く見える、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
便秘、口のかわき、眠気

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

用法・用量

年齢	1回量	1日服用回数
15才以上	2カプセル	3回
15才未満	服用しないこと	

食後なるべく30分以内に服用して下さい。

〈用法・用量に関する注意〉

(1)用法・用量を厳守して下さい。

(2)カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用して下さい。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)



成分・分量 1日量(6カプセル) 中

アセトアミノフェン……………	600mg	エテンザミド……………	500mg
クロロフェニラミンマレイン酸塩……………	7.5mg	ジヒドロコデインリン酸塩……………	16mg
dl-メチルエフェドリン塩酸塩……………	40mg	無水カフェイン……………	90mg
ニンジン乾燥エキス……………	57.14mg(原生葉換算量…800mg)		
カンゾウ根エキス……………	167.5mg(原生葉換算量…670mg)		
添加物として、乳糖水和物、無水ケイ酸、ヒドロキシプロピルセルロース、タルク、ステアリン酸Mg、酸化チタン、ゼラチン、ラウリル硫酸Na、デキストリンを含有する。			

保管及び取扱い上の注意

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。

(2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。

(3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)

(4)配置期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

お問い合わせ先

中新薬業株式会社 お客様相談室 電話 076(475)2121 内線 57(開発部)
受付時間 9:00~16:00(土、日、祝日を除く)

発 売 元

明生薬品工業株式会社

製造販売元

富山県射水市三ヶ3620

富山県滑川市上小泉504-2